



あらしま

11月号

文章 校長 仙田淳一



自分なりの表現まで高めて！ ～ 学習発表会 ～

11月1日（金）、この日まで、練習を重ねてきた成果を披露する「学習発表会」を右のプログラムで開催したところ、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、本当にありがとうございました。

前日のリハーサルの際にも「校長あいさつ」があり、そのときには概ね次のような話をしました。

1年生	サラダでげんき
2年生	ニャーゴ
3年生	サーカスのライオン
4年生	4年生とミールの大冒険
5年生	チャレンジ&ピリブ
6年生	平和への一歩 ～受け継ぎ、伝え、ミライへ～

皆さん、いよいよ明日が本番ですね。そのために、今日のリハーサルがあるんですね。1年生から3年生の発表、どうでしたか？とても元気な声で、一生懸命な姿がありましたね？

4年生以上も1～3年生の時には、とても緊張しながらも、一生懸命練習して本番を迎えたことを思い出したんじゃないかな？

これから発表する4年生は、川や海の水を調べ、自分たちで考えたことを

5年生は、壮行演奏会で聞いた曲をレベルアップした
ピリブとマツエンサンバⅡを

6年生は、修学旅行にも行き、戦争の恐ろしさや怖さ、
平和の大切さを自分たちの言葉で伝えます。

最後にはバックナンバーの水平線を歌います。

自分の学年以外の学年の発表をしっかりと見て、聞いて、みんなのよさを感じましょう。

でも、明日はもっとたくさんの家族の皆さんが来られます。緊張する人もいるかも？

そんなときは、後ろ、学習発表会ではいつもみんなを見守っている「にこちゃん」を見てください。「にこちゃん」の「笑顔」を見ると、自然に顔が上がってみんなも「にこにこ笑顔」を取り戻せます。そして、「にこちゃん」の大きな目のように、元気一杯の力がこみ上げてきますよ。

いつも放送委員会の人々が朝の放送で言う「あかるく」「げんきに」「なかよく」を学習発表会でお家の方に見せてあげましょう！



1年生



2年生



3年生



5年生



4年生



6年生

「メディアコントロール力」を意識！～ご協力ありがとうございました。～

今年度もメディアコントロールチャレンジにご協力いただき、本当にありがとうございました。

以下に、お子さんに向けてのコメントだったと思いますが、今後のご家庭での取組の参考になればと思い、ほんの一部ですが記載させていただきます。

低学年の保護者の皆様から

- ・画面をじーっと見たり近づいて見たりすることがよくあるので、それも気をつけさせたいです。
- ・タイマーを使って分かりやすくしたら、本人もすんなり受け入れてくれました。
- ・メディア以外に集中できる何かを作ってあげること、親の責任を感じます。
- ・「メディアコントロールでしょう。」と伝えると「そうだった。」と言い気をつけることができました。
- ・メディアに触れる時間が短いと家族の会話や外で遊ぶことが増えたりして良かったです。
- ・メディア自体が全て悪いわけではないので、時代の流れにあわせた対応が必要かとは思っています。
- ・「あと少し」「これが終わったら、」のフレーズが減ると良いと思いました。
- ・具体的に目標を決めることが大切ということが良く分かりました。
- ・依存ではなく息抜きとしてコントロールできればと思っています。
- ・スマホの使用は、アラームをかけてきちんと時間を守れました。
- ・口の悪い動画は、教えてあげると見ないようにしていました。



中学年の保護者の皆様から

- ・この期間以外にもメディアについて、どうしたらいいか考えることが大切だと思いました。
- ・土日については保護者の努力も必要だと思っています。メディアより楽しいことをたくさん体験できるよう保護者が準備してやる必要もあると思っています。料理、畑、公園、工作などなど。
- ・休日は、休憩なしでゲームをしているようなので、休憩を取りつつ使用してほしいものです。
- ・ゲームをしている時の集中力は素晴らしいので、他の事でもその集中力を発揮してほしいものです。
- ・メディアが良くないのではなく、バランスが大切。
- ・このような取組で子どもの意識が変わるので、もう少し頻度があればいいなと感じます。
- ・後半は、自分でタイマーをかけながら時間を気にしながら取り組んでいて良かったと思います。
- ・友だちとのつきあい方も変わり始める時期なので、気をつけつつ、あまり過度な抑制もしないようにと、バランスに気を使うところです。
- ・自分で時間を計って管理できるようになり、成長を感じました。
- ・いつも好きな事をしてからの学習ですが、後半はやることをやってからのゲームで変化がありました。
- ・メディアコントロールは難しいけれど、この用紙があると意識してメディアとつきあっていました。
- ・チェック表があり、「トータルで〇時間だから…、これとこれを見よう！」と、だらだらとテレビを見ずに、厳選して見ていたのが良かったです。

高学年の保護者の皆様から

- ・普段から何のために守る必要があるのか話し合いながら、ルールを決めてメディアを使うようにしていけたらと思いました。
- ・時間が過ぎてしまった日もあったけれど、過ぎてしまったことよりも時間を意識して使うことが大切なので、今後も意識してメディアと上手に付き合っていけるといいなと思います。
- ・合計時間を越えないようにタイマー管理がよくできました。
- ・学年が上がるにつて、やはりスマホなどの時間が増えていっているの、本を読むなどメディア以外のことも興味を持てるようになってほしいと思います。
- ・自分でやることをやってからメディアをうまく活用できるようになると良いと思います。
- ・毎日時間を気にしながらメディアを使っていました。メディアコントロールウィークが終わってからも使用時間に注意してメディアを利用したいと思います。
- ・テレビをつける時間を減らしたら家がとっても静かで、時間をもてあましていたので、メディア以外の楽しみも見つけていけるといいなと思いました。
- ・土日はメディアを使うことが多い気がします。メディア以外の遊びや趣味がもっと増えるといいね。
- ・メディアコントロールチャレンジの趣旨も理解できる学年になり、目標を意識して過ごしていました。
- ・子どもを見習って大人もメディアタイムを気をつけていきたいと思いました。
- ・ゲームは親が許可しないと使えないので、使いたいときは何かお手伝いをしてくれたり頑張ってくれていました。次回はオール〇を目指してみんなで協力して頑張りたいです。
- ・勉強を優先して余った時間や気分転換にメディアを使ってほしいと思います。
- ・これからもメディアコントロールは続くので、次は時間を守る工夫をしてやってみましょう。
- ・土曜日や日曜日は、パズルや絵を描いても時間が余ってしまったのでついついゲームになってしまいましたね。これから天気の良い日は外で遊ぼう。
- ・メディアコントロールはすごく難しいですが、意識しながら取り組めていたと思います。